

～せます。／～させます。 使役 (1)

《基本文》

- 1 先生は 学生に 本を 読ませました。
- 2 母は 子どもに テレビを 見させませんでした。

練習

- 1 例；ごはんを (食べます)。 → ごはんを 食べさせます。
- (1) 本を (読みます)。(2) 作文を (書きます)。
 - (3) 荷物を (持ちます)。(4) 公園を (散歩します)。
 - (5) 店を (手伝います)。(6) 部屋を (掃除します)。
 - (7) 辞書で (調べます)。(8) 席を (立ちます)。
 - (9) パソコンを (使いません)。(10) おやつを (食べません)。

- 2 例；先生「本を 読みましょう」→学生が 本を 読んだ。

→ 先生は 学生に 本を 読ませました。

- (1) 先生「作文を 書きましょう」→学生が 作文を 書いた。

- (2) 校長先生「日本語で 自己紹介を しましょう」

→みんなが 日本語で 自己紹介を した。

- (3) コーチ「校庭を 走れ」→選手が 校庭を 走った。

- (4) コーチ「トレーニングを しろ」→選手が トレーニングを した。

- (5) 部長「書類を コピーしてください」→秘書が 書類を コピーした。

- (6) 課長「資料を 集めてください」→部下が 資料を 集めた。

- (7) 母親「にんじんを 食べなさい」→子どもが にんじんを 食べた。

- (8) 兄「僕のパソコンを 使わないでくれよ」→弟が パソコンを 使わなかった。

- 3 例；好き嫌いを しないように、母親は (子どもが 野菜を 食べる)。

→ 好き嫌いを しないように、母親は 子どもに 野菜を 食べさせる。

- (1) いつでも 連絡が とれるように、母親は (子どもが 携帯を 持つ)。

- (2) 土曜と日曜は 店が 忙しいので 両親は (わたしが 店を 手伝う)。

- (3) わたしの学校では 日本語が 早く 上手になるように、
先生は (学生が 日本語で 日記を 書く)。
- (4) 部長は 「君が 入れてくれたお茶が 一番 おいしい」と言って、
毎朝 (わたしが お茶を 入れる)。
- (5) 将来のことを 考えて 父親は (息子が 英語を 習った)。
- (6) 父は 空港へ 行くとき、 (兄が 車を 運転した)。
- (7) お酒は 体に 悪いので、 医者は (患者が お酒を 飲まない)。
- (8) おじいさんが 電車で 乗ってきたので 父は (ぼくが 席を 立った)。

4 I グループ

- 例; 笑います → 笑わせます
- (1) 手伝います → _____
- (2) 泣きます → _____
- (3) 歩きます → _____
- (4) 思い出します → _____
- (5) 待ちます → _____
- (6) 選びます → _____
- (7) 遊びます → _____
- (8) 包みます → _____
- (9) 飾ります → _____
- (10) 折ります → _____

II グループ

- (1) 調べます → _____
- (2) 食べます → _____
- (3) 集めます → _____
- (4) 見ます → _____

III グループ

- (1) します → _____
- (2) 結婚します → _____
- (3) 見学します → _____
- (4) 招待します → _____
- (5) 来ます → _____

活用の作り方 動詞

I グループ

ます形	作り方	使役形
買います	い → わ	買わせます
書きます	き → か	書かせます
急ぎます	ぎ → が	急がせます
消します	し → さ	消させます
待ちます	ち → た	待たせます
死にます	に → な	死なせます
呼びます	び → ば	呼ばせます
読みます	み → ま	読ませます
取ります	り → ら	取らせます

II グループ

ます形		使役形	
食べ	ます	食べ	させます
起き	ます	起き	させます

III グループ

ます形	使役形
します	させます
来ます	来させます